

障がいのある生徒の実習と雇用のお願い

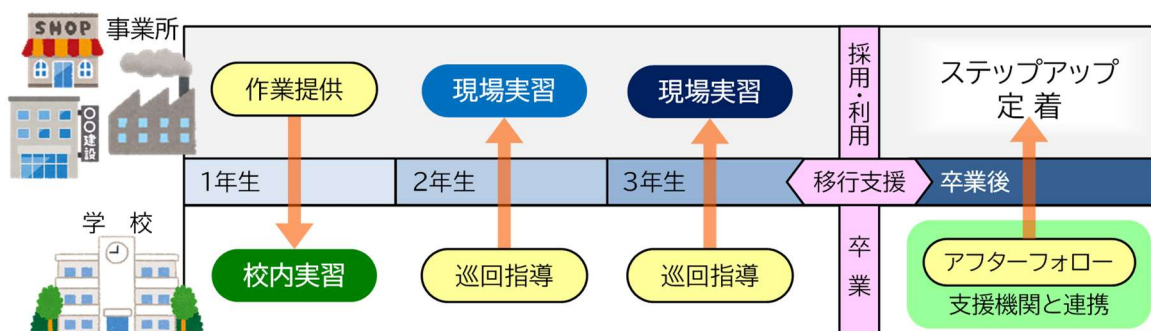
熊本県立
熊本はばたき高等支援学校
Kumamoto Habataki Special Needs High School

2019年4月に開校しました
知的障がいのある生徒が学ぶ
高等部のみの特別支援学校です

※熊本支援学校高等部東町分教室は平成30年度(2018年度)末で閉室となりました。

生徒の進路について

本校では、将来の生活に向けて現場実習を進路指導の大きな柱としています。
一生懸命さや真面目な仕事ぶりを評価していただき、多くの企業に雇用していただいています。
また、福祉サービスを利用しながら、目標に向かって自分らしく自立と社会参加をしている人もいます。
※福祉サービス利用を見据えた体験活動も含めて、本校では「現場実習」と呼んでいます。



令和3年度の実習日程

1学期	現場実習(3年)	2021年 4月 20日(火) ~ 4月 27日(火) 6日間 6月 17日(木) ~ 7月 7日(水) 15日間
	現場実習(2年)	2021年 6月 24日(木) ~ 7月 7日(水) 10日間
	校内実習(1年)	
2学期	現場実習(3年)	2021年 9月 22日(水) ~ 10月 13日(水) 15日間
	現場実習(2年)	2021年 9月 30日(木) ~ 10月 13日(水) 10日間
	校内実習(1年)	
3学期	現場実習(2年)	2022年 1月 20日(木) ~ 2月 2日(水) 10日間

※実習時間は9:00~15:00を基本とします。期間や時間については状況に応じて変更・調整します。
※3年生は、必要に応じて個別に特設の現場実習を行うこともあります。

実習にあたって

- ◎ 実習にかかる報酬や賃金は一切必要ありません。
- ◎ 実習生の昼食代、交通費などはすべて実習生の自己負担です。
- ◎ 実習中の事故やケガ、物品等への損害に対応できるように、保険に加入しています。



現場実習 職場で働く機会をご提供ください！福祉サービスの体験をさせてください！

生徒にとっては、実際の仕事や活動を体験し、自立と社会参加に必要な力を身につけるとともに、自分の適性や働くことの意義を知り、将来の生活を具体的に考える機会となります。受け入れていただく事業所では、実習を通して生徒の作業能力や適性などを評価していただき、見込みがあれば、卒業後の雇用や受入れをご検討ください。

※現場実習を受け入れたら必ず雇用しなければならないということではありません。

校内実習 作業の一部をお預かりして、丁寧に作業します！

作業能力や体力、コミュニケーションなどの将来の生活に必要な力を身につけるため、実際の資材や部品をお預かりして、校内で丁寧に作業に取り組んでいます。



現場実習の流れ

実習前

① 訪問・相談（学校 → 事業所）

実習についての説明と、実習させていただく仕事や活動内容の相談に伺います。実習受け入れをご了承いただければ、学校から正式に依頼状をお送りします。

② 事前あいさつ（学校 → 事業所）

実習生、保護者、学校職員が事業所を訪問し、実習時間や活動場所、準備物などの確認を行います。

実習中

③ 直接指導（事業所 → 実習生）

実習生に応じた仕事や活動の用意をお願いします。仕事や活動について、実習生に直接ご指導、ご支援をお願いします。

④ 巡回指導（学校 → 事業所）

学校職員が事業所を訪問し、実習生に関する質問や相談などに対応します。必要に応じて、学校職員が実習生に直接指導や付添いを行います。

⑤ 実習日誌（実習生 → 事業所）

実習生が毎日提出する実習日誌をご確認ください。事業所から助言や評価をいただくと実習生の大きな励みになります。



実習中に生徒が書いたメモです

実習後

⑥ 評価（事業所 → 学校）

事後の進路指導の参考としますので、雇用・利用の可否を含めて「実習評価票」により評価していただき、学校へ返送をお願いします。

3年生で
見込みあり

一般就労

ヤングハローワークを通じて求人・雇用の手続きへ

福祉サービス

障がい福祉サービスの利用申請の手続きへ



実習先 (熊本支援学校高等部東町分教室卒業生の実習先を含む)

製造	自動車部品組立、製菓、パン製造、縫製
農業	土づくり、作付け、収穫、出荷（販売）
建設	工事補助、資材運搬、測量補助
物流	仕分け、物品検査、梱包、運搬
販売	品出し、バックヤード、接客、清掃
飲食	調理補助、食器洗浄、接客、清掃
宿泊	客室清掃、宴会場設営、調理補助
福祉	介護補助、配膳・下膳、清掃
生活衛生	派遣清掃、クリーニング、洗車
事務	PC入力、書類整理、受付補助
保育	保育補助、洗濯、清掃
軽作業	小物づくり、部品組立、ラッピング



実習を受け入れていただいた事業所の声 ~実習評価票から~

事前準備（予習）
もってきており大変
助かりました

あいさつや返事、礼儀正しく
人と接することができ、意欲的に
真面目に取り組んでいた点に
関して評価が高いです

仕事に対する意
欲や積極性があり
非常によかった

今回で3回目の実習
だが、慣れすぎず丁寧に
何事も取り組んでくれて感
謝しています



「知的障がい」とは

- ★ 知的障がいのある人は、幼少期から知的な発達がゆっくりとしていて、読み書き、計算やコミュニケーションなどを苦手としていますが、障がいの状況は一人一人違います。
- ★ 適切な支援があれば、できることが増えていきます。また、持てる力を最大限に発揮して、だれにも負けない技能を身につけている人もいます。
- ★ 真面目な仕事ぶりを評価していただき、これまでに多くの事業所に雇用していただいています。



障がい者雇用に向けた支援

障がい者の雇用に向けて、ジョブコーチ（職場適応助言者）、特定求職者雇用開発助成金、障害者トライアル雇用などの支援制度があります。くわしくは、ハローワーク、障害者職業センターにお問合せください。

令和3年度 学級数・生徒数

学年	1年	2年	3年	計
学級数	9	8	9	26
生徒数	72	59	71	202

※1年生は見込数



校舎平面図



熊本県立
熊本はばたき高等支援学校
Kumamoto Habataki Special Needs High School

〒862-0901 熊本市東区東町3丁目14番3号
TEL 096-331-5656 FAX 096-360-0770
進路指導担当:西村・山長 キャリアサポーター:中島

